

2021年12月7日

各位

会社名 ワンダープラネット株式会社  
代表者名 代表取締役社長CEO 常川 友樹  
(コード番号：4199 東証マザーズ)  
問合わせ先 取締役CFO 佐藤 彰紀  
TEL. 052-265-8792

## 2021年11月 MAU 速報とよくお問い合わせ頂くご質問への回答

2021年11月のMAU (Monthly Active User) 速報、またよくお問い合わせ頂くご質問の回答につきまして、以下のとおりお知らせ致します。

### 1. 会社全体の MAU 実績と前年同月比

2022年8月期

単位：千人	2021年				2022年								通期平均 (実績)	通期平均 (予想)
MAU	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
数	1,031	1,012	818										954	1,179
yoy	65.8%	85.5%	43.8%										73.5%	90.9%

2021年8月期

単位：千人	2020年				2021年								通期平均 (実績)
MAU	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
数	1,567	1,184	1,869	1,228	1,129	1,010	1,303	1,552	1,419	1,112	1,165	1,046	1,298
yoy	155.0%	122.5%	195.3%	119.9%	109.6%	85.9%	106.8%	83.0%	98.1%	90.3%	119.0%	133.3%	113.7%

注1. MAUは月間に一度でもアプリを立ち上げたことのあるアクティブユーザー数。

注2. 個別サービスの詳細なKPIは協業先との契約等もあり、開示は差し控させていただきます。

注3. 略称は以下。『クラッシュフィーバー』は『クラフィ』、『ジャンプチ ヒーローズ』は『ジャンプチ』、『この素晴らしい世界に祝福を！ファンタスティックデイズ』は『このファン』。

注4. 『このファン繁体字版』は2020年9月に新規リリース。

2021年11月は会社全体のMAUが前年同月比で大きく減少しました。特に『ジャンプチ(全地域)』の前年同月が特定IPのイベント効果で過去最大規模に大きく増加していた影響との差異が最も大きく、また『クラフィ(全地域)』と『このファン繁体字版』も前年同月比で減少しました。引き続き、会社全体のMAUを重要な経営指標と位置付け、新規タイトルのリリースや、既存タイトルの維持・再成長により、会社全体のMAUの成長拡大に向けて努めて参ります。

### 2. よくお問い合わせ頂くご質問に関する回答

<質問①>

2022年8月期第1四半期決算のスケジュールを教えてください。

<回答①>

1月12日(水)に2022年8月期第1四半期決算の発表を予定しております。1月13日(木)に2022年8月期第1四半期の機関投資家向け決算説明会(オンライン)を開催予定で、その後IRページ内に決算説明会の書き起こしや動画を掲載予定です。

<質問②>

自己株式の取得状況について教えてください。

<回答②>

10月13日(水)公表の取得価格総額100百万円(上限)、取得期間：2021年10月14日(木)～2022年1月14日(金)の自己株式取得の取得状況につきまして、取得価額総額が上限に到達し、取得

終了したことを12月3日（金）に公表しました。下記の適時開示をご参照頂けますと幸いです。

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4199/tdnet/2056026/00.pdf>

<質問③>

業績連動型株式報酬（PSU：パフォーマンス・シェア・ユニット）の業績目標の最低ライン：経常利益50百万円がどういう基準で決められているか教えてください。

<回答③>

業績目標の最低ライン：経常利益50百万円の設定は、その金額を下回ると各取締役に交付される株式数が単元株を下回る可能性があることを考慮しております。

なお、本業績連動型株式報酬は10月13日（水）公表の決算説明資料34ページに記載のとおり、株主様と同じ目線での経営・業務の推進を目的とし、業績（利益）に連動する報酬を付与することで利益成長への強いインセンティブとしております。実際に交付する株式数も経常利益の金額に連動するため、経常利益50百万円を達成しても上限で株式が交付されることではないとご理解を賜りますと幸いです。

<質問④>

開発コードネーム『DELIGHT（ディライト）』のクローズドβテスト（CBT）の公表スケジュールを教えてください。

<回答④>

10月13日（水）公表の決算説明資料28ページに記載のとおり、今2Q内（2021年12月～2022年2月）に実施を予定し、それに向けて鋭意準備中です。その公表スケジュール等につきましては、随時お知らせして参りますので、発表までお待ち頂けますと幸いです。

<質問⑤>

サイバーエージェント等と共同のメディアミックスプロジェクト『テクノロイド』の業績への影響の考え方を教えてください。

<回答⑤>

協業先との契約等もあり、『テクノロイド』の収益形態等の詳細をお伝えすることはできませんが、受託モデルとなりますので、自社開発（オリジナル）のタイトル等に比べると今期業績への貢献度は限定的となる見込みです。

以 上